



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2006～2007年度 RIのテーマ

Lead the way

会長 仁部前明 幹事 下津谷忠男 会報委員長 田中昌夫

第1834回例会(2006年8月15日)

休会

第1835回例会(2006年8月22日)

バスセルトンに行った中学生が保護者の方々と一緒にお礼に来ました。



点鐘

仁部会長

ロータリーソング それでこそロータリー

お客様紹介

北 清治様 (パストガバナー 浦和東RC)

会長挨拶

仁部会長



私は、皆様からの推挙によりまして会長を仰せつかりました。

2ヶ月になろうとして

しております。老舗の杉戸ロータリークラブは、なんとしても30人を超えるクラブにしたいと思っております。おりしも会員増強拡大月間

であります。ロータリーの友8月号は、特集を組んでおります。巻頭言のRI会長のメッセージを紹介させて頂き、増強への力を貸して頂きたく存じます。ボイド会長は、次のように訴えています。

強いクラブは、魅力的

会員を増強する最も良い方法は、自分たちのクラブに焦点を当てることだと言います。真に強いクラブはとても魅力的です。強いクラブは、友情、親睦、それに有意義な奉仕の機会をもたらします。このようなクラブは、地域社会のかかわりや、今後何十年経っても親しく付き合える同じ考えをもった友人たちに出会うチャンスを与えてくれると言います。

私たちがなすべきこと

1. 評価しよう
2. 強調しよう
3. 市場を見よう
4. 導こう
5. 参加させよう
6. 助言者になろう
7. 教育しよう
8. 熱中しよう(ロータリーの友8月号参照)

強いクラブが強いロータリーをつくる

会員増強は「強いクラブが強いロータリーをつくる」という、たった一つの言葉に帰着します。強いクラブなくしては、どのような会員募集や退会防止に関する努力もロータリーが成長する助けにはなりません。強いクラブがあってこそ、ロータリーが繁栄し、更なる100年間の人類への奉仕を続けられるのです。

以上がボイド会長の趣旨ですが、8月号の特集を読んで戴きまして、杉戸ロータリークラブを強くして下さい。お願い申し上げます。

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場：埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480 - 34 - 1716 FAX 0480 - 34 - 1360

幹事報告

下津谷幹事

新世代部門セミナーの時間変更のお知らせ
登録開始：13:15 13:00
職業奉仕グループ討論会の開催のご案内が
きております。
杉戸RC・杉戸中央RC親睦ゴルフコンペ
のご案内がきております。
日時 2006年9月29日(金)
場所 プレステージカントリークラブ
シェア東ティモール事務所代表の伊藤洋子
様よりメールが入っております。

委員会報告

社会奉仕委員会

野口委員長

8月9日に行われましたセミナーに行っ
てきました。開催前に埼玉スタジアムの見学があ
り、選手たちの控え室やフィールドを見せても
らいましたが、初めての経験でとても参考にな
りました。その後、「関東の川づくり」という
講演があり、地区補助金の制度についても詳し
い説明がありました。杉戸クラブも是非この制
度を利用したいと思えます。

ロータリー財団委員会

落合委員長

今日はプログラムが詰まっているので早く
終らせて下さいということです、簡単にセ
ミナーの報告と寄付の集め方について話しま
す。8月19日にイグレッタで行われましたセ
ミナーに行ってきました。一人当たり210ド
ルは是非集めて欲しいということで、私は会員
一人ひとりのデータを基に皆様をお願いした
いと思えます。後ほど詳しく説明致します。

親睦委員会

細井委員長

今年度の結婚祝いの奥様ご招待の夜間例会
の件ですが、下記の通りにしたいと思いますの
でよろしくお願い致します。

夜間例会日	対象結婚祝い月
8月29日	7月、8月、9月
10月31日	10月、11月、12月
1月30日	1月、2月、3月
5月29日	4月、5月、6月

国際奉仕委員会

舟越委員長

昨年の8月23日にスイスから来日し、杉戸
高校と杉戸農業高校に通っていたアウレル君

が8月20日に帰国致しました。当日は朝早か
ったのですが、杉戸中央の方々と一緒に成田ま
で見送りに行ってきました。一年間お世話にな
り、本人も15日に挨拶に来る予定でしたが、
当クラブが休会だったため、皆さんにくれぐれ
もよろしくお伝え下さいとのことでした。



《ホストファミリーとの送別会と見送り》



卓話

北清治バスターガバナー



《魅力的なクラブ創り》

「杉戸クラブをどうしたらよいか？」とい
うなげかけがあり、会員増強月間でもあります
ので、少しお話をしたいと思います。クラブ会員
増強の必要性については皆さんご存知だと思
います。伝説をどう引き継いでいくか？社会に
認められる為にはどうしても新しい血を入れ
る必要があります。よく「ロータリーを楽しもう
」と言いますが、ロータリーを楽しむため
にはロータリーのことを良く知らなければなり
ません。何を求めて立ち上がったのか？ロータ
リーは皆さんが職業人ですから、相手に喜ばれ

るような活動、お互いがそれぞれリーダーとして他人に学ぼうとする姿勢、そして、それらを実践するところが職場であるわけです。

まず、ロータリアンとしての誇りをもって、魅力的なクラブ創りをするためにはどうしたらよいか？ということ、私は「クラブについての棚卸しをしよう」と言っています。例会の仕方は？出席率は？等いろいろと振り返ってみる必要があると思います。そして、地域におけるロータリークラブを運営して行くためには、適正人数、広報活動、ニーズに合った奉仕活動をやってきたかどうか？それらを是非、見直してみてください。その上で、CLPを導入することでより効果的なクラブになると思います。それでは、CLPについて少しお話をします。

CLPの目的は、クラブの強化、即ち活力に満ちた魅力的なクラブを創ることです。その手段として示された「効果的なクラブ」の四つの要素と組織図を活用することです。CLPは、継続性や情報伝達、ロータリアンの関与を確実にするためのものであり、各クラブが独自の特性を築き上げるための鏡として組織図を提供しています。会員増強、退会防止、奉仕活動、クラブ運営などの現状抱える諸問題の見直しや棚卸しによって、魅力的なクラブとなるための目標を設定する絶好の機会と捉え、活用すべきです。

地区の支援組織とクラブ組織の組み立てが極めて重要であるが、社会の変化に対して、変えて行かなければならないもの、変えてはいけないものがあります。ロータリーの理念「綱領」は不変であります。クラブの活性化、魅力的なクラブ創りの手段としてCLP組織図を活用することは必要です。RI理事会は、各クラブに対して、基本に四大奉仕部門に積極的に取り組み、ロータリーの綱領を追求し、全てを理解していることを前提としています。そして、四大奉仕部門を基本としてクラブを運営する上で、CLPを活用し魅力的なクラブを創ることを推奨しています。

・ CLPを実施するには、クラブ定款細則の

改訂が必要です。

(会員の1/3出席・2/3賛成の決議が必要です)

- ・ 現任、次期、元クラブ指導者が共に協力して、効果的なクラブの要素に取り組む長期目標(3~5年)を立案します。
- ・ クラブはより長期目標の進展が図られるために、毎年検討され更新されるべきです。
- ・ クラブの長期目標と調和する年次目標を設定する。
- ・ プランは適宜開催されるクラブ協議会を通じて、クラブの全会員が最新情報を共有し、クラブ活動に参加していることを実感が持てるようにする。
- ・ 指導の継続と計画の引継を確実にするため、委員会委員の一貫性を保持するために3年委員会とする。
- ・ 必要に応じて特別委員会を設けることができる。
- ・ CLPの採用は、全てのクラブに義務付けられている訳ではありません。

「効果的なクラブ」

会員基準を維持、拡大する。

地元地域社会並びに他の国々の地域社会のニーズを取り上げたプロジェクトを実施、成功させる。

資金の寄付およびプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する。

クラブの枠を超えてロータリーにおいて奉仕できる指導者を育てる。

以上、色々お話をしましたが、少しでも参考になれば幸いです。

出席報告

大作委員長

出席免除 2名

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
8/22	28	19	9	7	93%

スマイル報告

大作委員長

北清治様 今日ではよろしくお願ひ致します。

関口会員 北パストガバナーようこそ。CLPのオーソリティーです。

北パストガバナーようこそ。ご指導よろしくお願ひします。以下同文 全員

本日投入額 25,000円

累計額 191,000円